

平成28年度事業報告

公益財団法人滋賀県環境事業公社

1 事業概要

当公社は、県内唯一の産業廃棄物管理型最終処分場のクリーンセンター滋賀の安全・安心な運営を通じて、「一. 産業廃棄物の安全かつ適正な処分の推進」、「二. 廃棄物の適正処理および3Rの取組推進」、「三. 県民の生活環境保全・改善の促進」を柱とする効率的で持続可能な循環型社会を創っていく事業展開を図っています。

また、平成24年3月策定の中期経営計画に沿って、収益の確保と経営改善に努めるとともに、財政基盤の確立を図ってきました。

そのほか、事故防止やコンプライアンスの徹底を図りながら、最終処分場の社会的な信頼性を高めるため、定期的に埋立処理情報等を公開して、安全と安心を第一に開かれた施設運営を行ってきました。

平成28年度における事業の実施状況は、次のとおりです。

【一. 産業廃棄物の安全かつ適正な処分の推進】

(1) 安全・安心な施設運営

廃棄物の適正かつ広域的な処理を確保するため、次の事業を実施しました。

①クリーンセンター滋賀の適正な運営および平成10年に埋立を完了した甲賀埋立処分場の浸出水処理等の適正な管理を行っています。

| 平成28年度産業廃棄物処分実績 | | | | |
|-----------------|------------|-----------------|-----------|--------------|
| 安定型 (t) | 管理型 (t) | 管理を要する 残土(t) | 合計 (t) | 料金収入 (千円) |
| 4,606.31 | 39,330.80 | — | 43,937.11 | 903,007 |

②エコアクション21

グリーン購入の推進、ごみの減量化、二酸化炭素排出量削減など積極的な取組を行っています。

③公共工事等の建設残土有効活用

平成29年度から31年度にかけて施設整備工事を実施するにあたり、工事予定地の土を移動させる必要が生じ、その土を優先して覆土として使用する

ため、当面は公共工事等の建設残土の無償での受け入れを行いません。

④「クリーンセンター滋賀だより」による情報発信

| 公開日等 | 公開方法等 |
|--------------------------------------|--|
| 平成 29 年 3 月 31 日 平成 29 年 4 月 30 日 | 公社ホームページに掲載 6900 部（甲賀市の旧甲賀町、旧土山町の全戸に配布） |

⑤地域住民、学識経験者、事業者および関係行政等で組織された「クリーンセンター滋賀環境監視委員会」の運営ならびに環境影響評価の事後調査の報告

| |
|--|
| <p><1> 第 34 回クリーンセンター滋賀環境監視委員会</p> <p>◆日時：平成 28 年 8 月 8 日（月）14 時 15 分から 16 時 30 分</p> <p>◆場所：クリーンセンター滋賀 研修室</p> <p>◆内容：活動内容報告</p> <ul style="list-style-type: none">1) 水質調査結果について2) 硫化水素自主測定結果について3) 搬入実績報告について4) その他<ul style="list-style-type: none">硫化水素ガスと臭気対策について放射線の自主測定結果について現地視察 |
| <p><2> 第 35 回クリーンセンター滋賀環境監視委員会</p> <p>◆日時：平成 29 年 3 月 1 日（水）14 時 15 分から 16 時 30 分</p> <p>◆場所：クリーンセンター滋賀 研修室</p> <p>◆内容：活動内容報告</p> <ul style="list-style-type: none">1) 水質調査結果について2) 硫化水素自主測定結果について3) 搬入実績報告について4) その他<ul style="list-style-type: none">放射線の自主測定結果について脱硫剤交換マニュアルについて第 3 期、第 4 期施設整備工事について現地視察 |

⑥情報公開

クリーンセンター滋賀の搬入実績や河川水、地下水の水質などの環境影響評価事後調査の結果についてホームページ等で定期的に公開しています。

(2) センター施設への視察受入

クリーンセンター滋賀のPRと産業廃棄物処理施設に対する社会の理解のため、視察を受け入れています。

| 視察団体数 | 視察者数 |
|-------|------|
| 36団体 | 215名 |

(3) 安全管理講習の実施

クリーンセンター滋賀を利用する産業廃棄物排出事業者等に対して、廃棄物の適正処理・管理について理解を深め、意識向上を図るための講習会を実施しています。

| 実施回数 | 参加事業者数 | 受講者数 |
|------|--------|------|
| 34回 | 34社 | 35名 |

【二. 廃棄物の適正処理及び3Rの取組推進】

(1) 廃棄物に関する研修会等の実施

①出前講座の実施

3Rの推進や廃棄物と環境問題との関わりなどについて、小学生や一般県民等の理解を深めるための出前講座を実施しています。

| 実施日 | テーマ・内容 | 団体等 | 受講者数 |
|---------------|---------------------------|------------|------|
| 平成28年 8月5日 | 「アロマ Therapieのおはなし」(環境学習) | かむら子ども育ちの会 | 29名 |

②学生向け研修会の実施

廃棄物を巡る課題や実態等の理解を深めるため、環境問題を学び、または環境問題に関心のある学生のフィールドワークの一環として、学校のニーズやカリキュラムに応じた実地研修会を実施しています。

| 実施日 | テーマ・内容 | 学校等 | 受講者数 |
|---------------|-----------------|--------|------|
| 平成28年 9月1日 | 「クリーンセンター滋賀」の概要 | 滋賀県立大学 | 3名 |

③シンポジウムの開催

廃棄物の3Rの取り組みが進むなか、再資源化率の低い住宅等解体から生ずる廃石膏ボードについて、関係団体、事業者の方々とともに環境負荷や再

生コストの低減と併せて、リサイクルが進む仕組みづくりを考えるため、シンポジウムを開催しました。

○産業廃棄物シンポジウム

「建設現場からの廃石膏ボードのゆくえ」

◆日 時：平成 29 年 3 月 7 日（火）14 時から 16 時 30 分

◆場 所：ピアザ淡海 県民交流センター 2 階 207 会議室

◆参加者：62 名

◆内 容：

<1>事業者の報告

「最終埋立処分場の事情」

（最終処分業者） クリーンセンター滋賀

「廃石膏ボードのリサイクルの現状について」

（中間処理業者） ㈱エコプラン

「建設物解体现場とリサイクルの現状」

（建設解体業者） 土田建材グループ

「廃石膏ボードの完全リサイクル（再資源化）」

（廃石膏再生処理業者） ㈱トクヤマ・チヨダジプサム

<2>基調講演

仁連孝昭氏「循環型社会と廃棄物の資源化」

<3>パネルディスカッション

発表者と講演者によるパネルディスカッション

④ 研修会の共催

産業廃棄物処分の現状と課題などについて体系的に学び、廃棄物の適正処理や循環型社会の形成へ向けて廃棄物に係る法体系、内容等について理解してもらうため公益社団法人滋賀県環境保全協会との共催で研修会を開催しています。

○法・条例を学ぶ講習会（産業廃棄物編）

◆日 時：平成 28 年 8 月 19 日（金）14 時 30 分から 16 時 30 分

◆場 所：コラボしが 2 1 3 階会議室

◆共催者：公益社団法人滋賀県環境保全協会

◆内 容：廃棄物処理法を再認識する昨今の不適正処理事例から

◆講 師：環境省認定 環境カウンセラー 仁保めぐみ氏

◆受講者数：51 名

（2）講習会等への講師の派遣

産業廃棄物の適正処理やその課題などについて理解を深めてもらうことを

目的に、環境保全等の講習会に対して講師を派遣しています。

平成 28 年度の実績はありません。

(3) 廃棄物の適正処理推進・3Rの推進に関する普及啓発

①環境イベントなどの出展等による情報発信・普及啓発

産業廃棄物の適正処理、3Rの推進等について広く一般県民、事業者等に周知するため、環境ビジネスメッセなどへのブース出展、公社感謝祭やイベントの実施等を通じて情報発信・普及啓発を行っています。

<1> 3Rアート制作イベント

◆日時：平成28年8月10日（水） 9時から13時

◆場所：クリーンセンター滋賀 研修室

◆内容：

成安造形大学の学生さんが3Rを表現して描いた大きな壁画の色塗り作業を通じて、小学生等を楽しみながらごみに対する意識をもってもらうことを目的としたイベントで、完成した大きな絵は、クリーンセンター滋賀の施設の壁に掲示して、センターに来られる事業者等に対する啓発に活用しています。

◆参加人数： 15名

<2> 公社感謝祭

◆日時：平成28年11月5日（土） 10時から15時

◆場所：クリーンセンター滋賀の場内

◆内容：

クリーンセンター滋賀の開業8周年を迎え、地元をはじめ多くの方々に当施設の重要性を理解してもらい、3Rの推進や日常生活でごみの減量化に努めてもらうことを目的として実施しました。イベントでは、施設見学、エコクイズ、公社の展示ブースの他に成安造形大学の学生さんによる似顔絵コーナーや瀬田工業高校の生徒さんによるモデルロケット制作と打ち上げ、子供電気自動車体験、地元特製の豚汁・炊き込みご飯の提供などの多くの催しを行うとともに、3Rの啓発チラシやエコバッグ、啓発グッズ等を参加者に配布しました。

◆来場者数： 450名

| |
|--|
| <p><3>「びわ湖環境ビジネスメッセ 2016」へのブース出展</p> <p>◆日時：平成 28 年 10 月 19 日（水）～21 日（金）</p> <p>◆場所：滋賀県立長浜ドーム（長浜市）</p> <p>◆展示内容等：（パネル展示）</p> <p style="padding-left: 2em;">クリーンセンター滋賀の施設</p> <p style="padding-left: 2em;">3 R の推進の取り組み等の紹介など</p> <p style="padding-left: 2em;">啓発グッズ等の配布</p> <p>◆ブース来場人数：87 名</p> |
|--|

②車両標識を利用した普及啓発

クリーンセンター滋賀への廃棄物搬入車両に「3 R の推進」を記載したマグネット標識を配布し、掲示してもらうことにより一般県民や事業者等への普及啓発に努めています。

| マグネット新規配布数 | |
|------------|-------|
| 平成 26 年度 | 630 枚 |
| 平成 27 年度 | 164 枚 |
| 平成 28 年度 | 140 枚 |
| 累 計 | 934 枚 |

③啓発パンフレット、啓発部材等の作成・配布による普及啓発

3 R の推進を周知するために、びわ湖環境ビジネスメッセなど環境にかかるイベントにおいて、一般県民、事業者等に対し、パンフレットや啓発部材等の配布により普及啓発を図っています。

なお、平成 28 年度は、3 R 推進をプリントしたシャープペンを作成しました。

| |
|--|
| <p><1>「平成 28 年度ごみ減量・リサイクル推進週間」</p> <p style="padding-left: 2em;"><平成 28 年 6 月 3 日（金）啓発キャンペーン・平和堂水口店></p> <p style="padding-left: 2em;">啓発グッズ（3 R 推進シャープペン）</p> <p style="text-align: right;">100 部配布</p> |
| <p><2>「出前講座・かむら子ども育ちの会」<平成 28 年 8 月 5 日（金）></p> <p style="padding-left: 2em;">啓発グッズ（3 R 推進シャープペン、エコバッグ）各 29 部 配布</p> |
| <p><3>「3 R アート制作イベント」<平成 28 年 8 月 10 日（水）></p> <p style="padding-left: 2em;">啓発グッズ（3 R 推進シャープペン、3 R 推進のり、エコバッグ）各 15 部配布</p> <p style="padding-left: 2em;">3 R 推進ちらし（レジ袋削減、グリーン購入推進） 各 15 部配布</p> |
| <p><4>「びわ湖環境ビジネスメッセ 2016」<平成 28 年 10 月 19 日（水）～21 日（金）></p> <p style="padding-left: 2em;">啓発グッズ（3 R 推進シャープペン）</p> <p style="text-align: right;">各 87 部配布</p> |

| | |
|--|-------------------------------------|
| <p><5> 公社感謝祭 <平成28年11月5日(土)> 啓発グッズ(3R推進シャープペン、エコバッグ) 3R推進ちらし(レジ袋削減、グリーン購入推進)</p> | <p>各450部配布 各450部配布</p> |
|--|-------------------------------------|

(4) 産業廃棄物に関する研究機関との連携

廃棄物処理の実践を通してモニタリング調査データの蓄積と評価を行い、早期安定化に効果的な埋立方法の確立等を進めるとともに、大学・学術研究機関に調査研究フィールドを提供しています。また、大学等と連携を図り、埋立処分場に係る課題・対策について検討しています。

- 埋立地内発生ガスのモニタリング調査を実施、低減化の検討と安全対策の基礎資料として活用しています。
- 施設内にゾーンを設け、埋立初期から層内環境変化のモニタリング調査のための調査研究フィールドを学術研究機関等へ提供しています。
- 埋立地内から発生する硫化水素抑制の研究と発生したガスが場外への排出しないための対策について検討しています。

(5) 事業の実践による知見等の蓄積およびその提供

産業廃棄物の適正な処理の推進、環境保全等に寄与するため、これまでのクリーンセンター滋賀の運営や適正処理にかかるノウハウを蓄積し、全国廃棄物処理公社等連絡協議会等に対し積極的に情報提供等を行っています。

【三. 県民の生活環境保全・改善の促進】

(1) 不法投棄廃棄物の処分に対する支援

地域住民によるパトロール活動等を推進し、健全な生活環境の保全を図るため、地域パトロール隊など地域住民等のボランティア、地域ごみ対策会議および環境事務所が実施主体となっている「地域協働原状回復事業」に採択された不法投棄廃棄物の処分(年間200tを限度)を無償で受け入れます。

平成28年度の実績はありません。

(2) 不法投棄防止の取組に対する支援

上記(1)の不法投棄処分への支援により廃棄物を撤去した後の不法投棄の再発防止のために、地域パトロール隊など地域住民等のボランティア、地域ごみ対策会議および環境事務所が実施主体となっている「地域協働原状回復事業」で採択された自治会等の住民、市民団体等に対して、不法投棄された場所の原状回復後の状態を維持するための啓発等に必要な費用および清掃用具や消耗品等の購入費用の助成を行います。

平成28年度の実績はありません。

(3) 美化清掃に対する支援

琵琶湖湖岸、道路等の公共スペースの散在性ごみの収集、除草等の清掃活動等を行う者へ支援を行うことにより、ごみの散乱を未然に防止し、県民生活環境の向上に寄与するため、滋賀県が実施している「淡海エコフオスター制度」に合意しているボランティアグループ、自治会、事業者等に対して清掃道具等の支援を行いました。

| 支援の内容 | 支援団体数 |
|--|----------|
| ゴミ袋セット (ゴミ袋 450 50 枚、レジ袋 100 枚、軍手 1 ダース) | 1 1 9 団体 |
| 淡海エコフオスター活動の帽子 5 個セット | 1 0 団体 |
| 計 | 1 2 9 団体 |

(4) 県下で実施される清掃活動に対する支援

ごみの散乱を未然に防止し、県民の生活環境の向上を図るため、県内自治体、NPO法人等の主催により県下で実施される清掃活動等に協賛し、その清掃活動等に対し財政的支援を行いました。〈協賛金 20,000 円〉

| |
|---|
| <p><1> 滋賀県勤労者山岳連盟〈協賛金 10,000 円〉</p> <p>◆ 内 容</p> <p>第 44 回クリーンハイク (清掃登山)</p> <p>平成 28 年 5 月 28 日 (土)、29 日 (日)、6 月 1 日 (水)</p> <p>(会場：鈴鹿、伊吹、金勝アルプス、湖南アルプス、三上山、比良ほか)</p> |
| <p><2> 美しい湖国をつくる会 (滋賀県庁・循環社会推進課内)</p> <p>〈協賛金 10,000 円〉</p> <p>◆ 内 容</p> <p>「環境美化の日」の基準日として県下全域を対象する環境美化運動</p> <p>①ごみゼロ大作戦 (基準日：5 月 30 日)</p> <p>②びわ湖を美しくする運動 (基準日：7 月 1 日)</p> <p>③県下一斉清掃運動 (基準日：12 月 1 日)</p> |

(5) 地域振興に対する支援

周辺地域の振興を図るため甲賀市等が行う事業に助成を行っています

○地域振興費の支出

①甲賀市 67,894,000 円

②神 区 41,446,940 円 (ハード事業: 27,946,940 円、ソフト事業: 13,500,000 円)

計 109,340,940 円

2 情報公開実施状況

公益財団法人滋賀県環境事業公社情報公開規程に基づく文書公開申出にかかる処理状況は次のとおりでした。

| | |
|-------------|-----|
| 公開の申出件数 | 0 件 |
| 公開を決定した件数 | 0 件 |
| 一部公開を決定した件数 | 0 件 |
| 非公開を決定した件数 | 0 件 |
| 異議申出の件数 | 0 件 |

3 役員および組織 (平成29年3月31日現在)

(1) 役員

理事 10 名、評議員 5 名、監事 2 名

(2) 組織

ア 事務局

| | |
|---------------|-----|
| 事務局長 (兼 常務理事) | 1 名 |
| 次長 | 1 名 |
| 主幹 | 1 名 |
| 嘱託員 | 1 名 |

イ クリーンセンター滋賀

| | |
|------|-----|
| 所長 | 1 名 |
| 副所長 | 1 名 |
| 副主幹 | 1 名 |
| 嘱託員 | 2 名 |
| 臨時職員 | 1 名 |

4 理事会の開催状況

第12回 理事会（平成28年4月1日）

理事の推薦について、付議

（原案どおり可決）

評議員の推薦について、付議

（原案どおり可決）

公益財団法人滋賀県環境事業公社役員及び評議員の報酬等に関する規程の変更について、付議

（原案どおり可決）

第9回評議員会の開催について、付議

（原案どおり可決）

第12回理事会の成立日について、付議

（原案どおり可決）

第13回 理事会（平成28年4月1日）

代表理事（副理事長）の選定について、付議

（原案どおり可決）

業務執行理事（常務理事）の選定について、付議

（原案どおり可決）

事務局長就任の承認について、付議

（原案どおり可決）

第13回理事会の成立日について、付議

（原案どおり可決）

第14回 理事会（平成28年5月25日） <招集>

平成27年度事業報告および収支決算について、付議

（原案どおり可決）

クリーンセンター滋賀建設工事積立金について、付議

（原案どおり可決）

第10回評議員会の開催について、付議

（原案どおり可決）

第15回 理事会（平成28年7月1日）

評議員の推薦について、付議

（原案どおり可決）

監事の推薦について、付議

（原案どおり可決）

第11回評議員会の開催について、付議

（原案どおり可決）

第15回理事会の成立日について、付議

（原案どおり可決）

| | |
|---------------------------------------|-----------|
| <u>第16回 理事会（平成29年3月29日）</u> | <招集予定> |
| 平成29年度事業計画について、付議 | (原案どおり可決) |
| 平成29年度収支予算書について、付議 | (原案どおり可決) |
| 中期経営計画について、付議 | (原案どおり可決) |
| 地元旧甲賀町および旧土山町と締結した地域振興事業にかかる覚書の変更について | (原案どおり可決) |

5 評議員会の開催状況

| | |
|--|-----------|
| <u>第9回 評議員会（平成28年4月1日）</u> | |
| 理事の選任について、付議 | (原案どおり可決) |
| 評議員の選任について、付議 | (原案どおり可決) |
| 公益財団法人滋賀県環境事業公社役員及び評議員の報酬等に関する規程の変更について、付議 | (原案どおり可決) |
| 第9回評議員会の成立日について、付議 | (原案どおり可決) |
| <u>第10回 評議員会（平成28年6月29日）</u> | |
| 平成27年度事業報告および収支決算について、付議 | (原案どおり可決) |
| <u>第11回 評議員会（平成28年7月1日）</u> | |
| 評議員の選任について、付議 | (原案どおり可決) |
| 監事の選任について、付議 | (原案どおり可決) |
| 第11回評議員会の成立日について、付議 | (原案どおり可決) |